

学会部門情報

重点研究募集要項

本会学会部門では大学等における鉄鋼研究の活性化のため、今年度から重点研究制度を発足することになりました。今年度は下記要領にて募集することになりました。応募希望者は10.まで応募申込書をご請求下さい。

- 1. 研究の目的：**重点研究制度で行う研究は、基礎的・基盤的な研究課題で、将来の鉄鋼技術への波及効果が大きいと考えられる重要テーマの調査・研究とする。
- 2. 公募資格：**(1)研究の目的に該当する研究テーマを提案した日本国内の大学またはそれに準ずる研究機関に属する個人またはグループ。(2)研究代表者および研究分担者は鉄鋼協会正会員であること。(3)本重点研究の研究経費を支給されている間は応募できない。(4)本会の鉄鋼研究振興助成金受給者は応募できるが、本重点研究に採択された場合は助成金が打切られる。
- 3. 研究期間：**2年以内。ただし、1年間の研究報告書作成期間を認める。研究開始時期は通常、年度始めとするが今回の募集に限り、研究開始時期は平成7年10月からとする。
- 4. 研究経費：**(1)1研究テーマあたり1500万円以下。ただし、重点研究の研究経費は、設備備品費、消耗品費、旅費、謝金を含む。(2)研究経費は各研究実施者に奨学寄付金として支給する。
- 5. 成果報告：**研究代表者は各研究実施者の活動内容および研究経費使用状況をまとめ、研究期間中の年度末毎に学会部門会議に報告する。研究期間満了後は、研究成果報告会を開催し、研究結果報告書を学会部門会議に提出する。
- 6. 応募要領：**(1)応募締切：平成7年8月21日(月)
(2)応募方法：応募者は本会所定申込書に研究テーマ名、代表者名、所属、研究実施者、研究の目的、研究実施計画、研究予算、研究業績などを記して下記まで申込み下さい。
- 7. 選考：**(1)応募された研究テーマは、学会部門会議で採否および研究計画を決定する。(2)年間の採用テーマは2件以内とする。(3)採否の審査は部門会議委員と数名の委嘱委員で行う。
- 8. 交付決定通知：**採用が決定した時は応募者に通知するとともに、研究テーマ名、研究者名、研究期間、交付金額を会誌に掲載する。
- 9. 提出書類・内容の取扱い：**(1)提出書類は返却しない。(2)応募された内容は公開しない。
- 10. 申込み・問合せ先：**
(社)日本鉄鋼協会 学会部門事務局 重点研究担当 藤原裕美子
〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階 TEL(03)3279-6021 FAX(03)3245-1355

社会鉄鋼工学部会 フォーラムの発足と参加へのご案内

社会鉄鋼工学部会 部会長 中島浩衛

「社会鉄鋼工学部会」の設置目的は、過去・現在・未来を通して鉄鋼産業あるいは広く金属素材産業と社会の関わりを重視する視点から、後述する幾つかの対象領域並びに現象に関する各種課題について研究、調査、分析、討論、情報交流などを行い、その成果を本協会会員を始め広く社会に提示するとともに、必要に応じて提言の実践母体となり、「豊かで調和のとれた社会」の実現をめざして積極的に活動することです。

この目的を達成するために、重要と思われる幾つかの分野を取り上げ、フォーラムを設置致します。フォーラムでは年数回の事例発表、討論、勉強会等の活動を行う予定です。フォーラムの設置期間は3年とし、3年毎に見直すことにしています。また、フォーラムには運営費が部会から支給されます。

平成7年度には、次の四つのフォーラムを設置致します。本部会登録会員の方々には、フォーラム等に積極的に参加され、その中核となって、あるいは一員として活動されることが強く望まれます。上記フォーラムでの事例発表、討論、勉強会等参加を希望される方は、下記にて平成7年7月31日までにお申込み下さい。なお、申込み対象者は、原則として本部会登録会員としますが、それぞれの分野に強い関心を持ち、積極的に参加を希望される非登録会員の方々のご参加も歓迎致します。(複数参加可、但し優先順位をお知らせ下さい。)

A. 「鉄鋼の技術と社会動態」フォーラム

座長 児玉文雄 (東大)

本フォーラムは、鉄鋼技術の継続的発展を可能とする開発経済、鉄鋼技術と社会動態の関わりなど、鉄鋼産業が進むべき方向、目標、理念な